

授業科目名： 教育心理学（中等）	教員の免許状取得のための 必修科目	単位数： 2単位	担当教員名：仁平 義明 担当形態：単独
実務内容 （実務家教員の場合）			
科目	教育の基礎的理解に関する科目		
各科目に含めることが 必要な事項	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		
<p>「学位授与の方針」との関係</p> <p>ディプロマ・ポリシーにおいて身につけることが期待されている「問題が生起する現場において、専門知や統合知を使い、解決のために実践しようとする」という姿勢は、本科目の到達目標である、子どもの不適応、病的傾向、不登校といじめ他の問題に対して教育現場で解決のための対応が可能になることに直接に反映されている。</p>			
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>(1) 教育心理学とは何か、教育心理学で扱われる問題を知り、研究方法を学習することで教育心理学の知識がどのような根拠に基づいて得られたのか理解できるようになる。</p> <p>(2) 発達とは何か：発達という概念、発達の理論、発達のプロセス、発達を規定する要因など乳幼児期からの生涯にわたる発達の問題について教育と関係づけながら理解する。</p> <p>(3) 学習の種類とメカニズムの基礎を理解する。</p> <p>(4) 学習への動機づけとそれに影響を与える要因について、教育と発達という視点から理解する。</p> <p>(5) さまざまな学習指導の理論と方法、授業での学習形態と効果について理解する。</p> <p>(6) 知的能力・学力・パーソナリティ・社会性について基本的知識を獲得し、発達過程にある幼児、児童・生徒の能力・特性などの多様性の源泉について理解する。</p> <p>(7) 学級集団の心理、教師-子ども関係、子どもの仲間関係が教育にどう影響するかを理解し、対応を考えられるようになる。</p> <p>(8) 子どもの不適応、病的傾向、不登校といじめのあり方と要因、子どもへの心理臨床的援助技法について理解し、根拠に基づいた対応ができるようになる。</p> <p>(9) 障害児の心理と特別支援教育について理解し、適切な対応ができるようになる。</p> <p>(10) 全体を通して、「根拠に基づく教育」という態度を身につける。</p>			
<p>授業の概要</p> <p>(1) まず、上記の到達目標とテーマにそって、教科書による学習をする。</p> <p>(2) 次に、指定されている課題をレポートにまとめ、レポートに対して教員からフィードバックを受けることによって、さらに深く内容を理解する。</p> <p>(3) レポートでは、たんに教科書に書かれている事実をまとめるだけでなく、自ら検索した実証的な資料について考察することも求められる。</p> <p>(4) レポートで、他者の考えと自分の考えを明確に区別して記述することの大切さを知り、他者のアイデアを尊重する態度を身につける。</p> <p>*Google classroom (クラスコード：)に「引用文献の書き方」をアップしておくので、レポートで文献引用をするときには必ず読んでおくこと。</p>			

(5) 最終的に、この授業では、教育心理学が「根拠に基づいて」子どもの発達を理解した上で教育を行うことを目指し、また教育の場でのさまざまな問題を解決するための知識・技能・態度を習得することを目指していることを学ぶ。

#### 授業計画

第1回：教育心理学とはどのような目的をもった学問か、教育心理学の内容

第2回：教育心理学の研究法とそれぞれの特徴：教育の場での実験法・調査法・事例研究法・観察法

第3回：発達とは何か：発達概念の理解、発達の一般的な特徴、発達を規定する要因

第4回：「発達段階」と「発達課題」という考え方、発達と教育の関係

第5回：学習への動機づけ（学習意欲）(1)：動機づけのプロセス、欲求・動機

第6回：学習への動機づけ（学習意欲）(2)：外発的動機づけと内発的動機づけ、コンピテンス動機、有能感・自己効力感

第7回：学習への動機づけ（学習意欲）(3)：原因帰属、無気力

第8回：学習のメカニズム（学習の起こり方としくみ）、問題解決としての学習、記憶のモデル・方略・記憶の内容

第9回：授業と学習指導の心理学：協同学習と学習の個性化、受容的学習から主体的学習に至る多様な学習指導の理論

第10回：学級集団の心理、教師-子ども関係

第11回：教育評価、知的能力の発達と測定、学力と学業不振などの学習評価

第12回：パーソナリティ、社会性、親子関係、仲間関係

第13回：子どもの不適応、生徒指導の重要な課題（不登校・いじめ・非行）

第14回：心理臨床的援助技法（カウンセリングと心理療法）

第15回：子どものさまざまな障害と障害に応じた対応、特別支援教育としての学校システム

#### 定期試験

#### テキスト

(1) 桜井 茂男 編著 (2017) 『改訂版たのしく学べる最新教育心理学—教職に関わるすべての人に』

図書文化社 ISBNコード ISBN：978-4-8100-7690-5.

#### 参考書・参考資料等

(1) 子安増生,田中俊也,南風原朝和,伊東裕司 (2015) 『教育心理学 (第3版)』有斐閣

(2) 鎌原雅彦,竹網誠一郎 (2015) 『やさしい教育心理学 (第4版)』有斐閣

(3) 東條吉邦,大六一志,丹野義彦 編著 (2010) 『発達障害の臨床心理学』東京大学出版会

#### 学生に対する評価

レポート評価 (50%)、科目修得試験 (50%) の割合で総合して評価する。